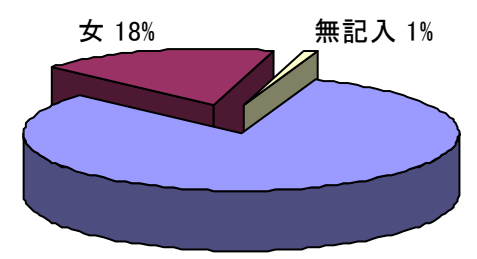


市町村合併シンポジウム 会場アンケート

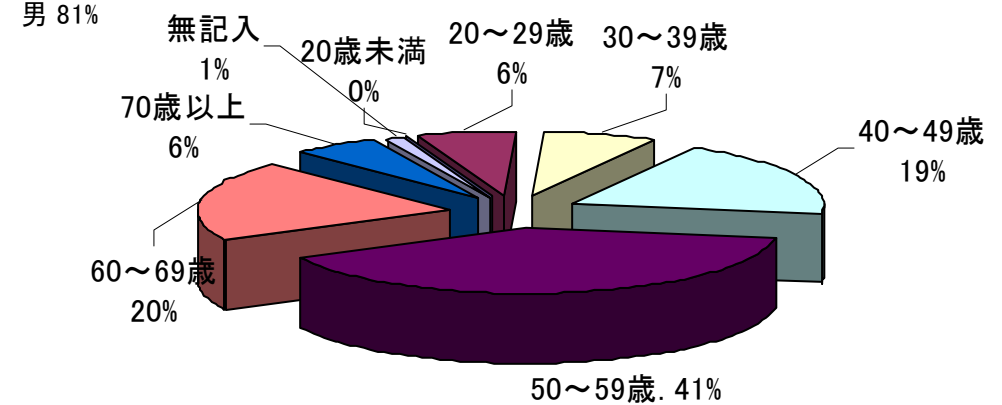
本日は、「市町村合併シンポジウム」にご参加いただき、ありがとうございます。
 今回のシンポジウムだけでなく、今後多くの皆様のご意見・ご感想などを参考とさせていただくために、
 下記のアンケートへのご協力をお願いいたします。
 お帰りの際、受付までご提出ください。

会場参加者数	約650人
・ アンケート回答者数	300人・・・46%
・ 合併は必要	195人・・・65%
・ 合併はどちらかといえば必要	72人・・・24%
・ 合併の必要はない	13人・・・4%
・ わからない	11人・・・4%

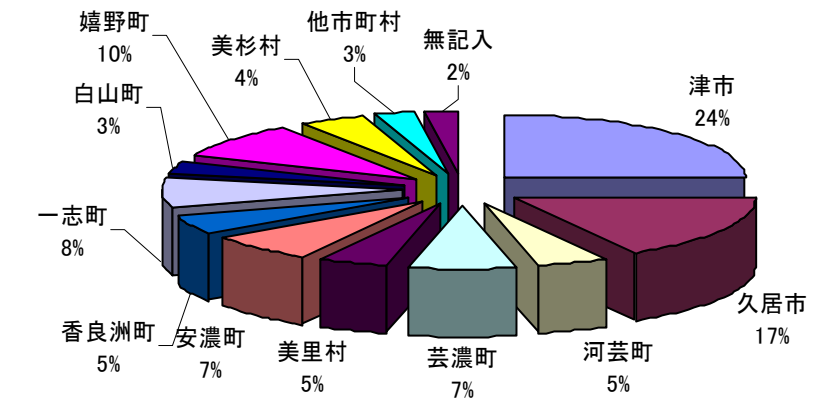
問1 あなたの性別はどちらですか。該当するものに をつけてください。
 1. 男 (243人) 2. 女 (54人) 無記入3人



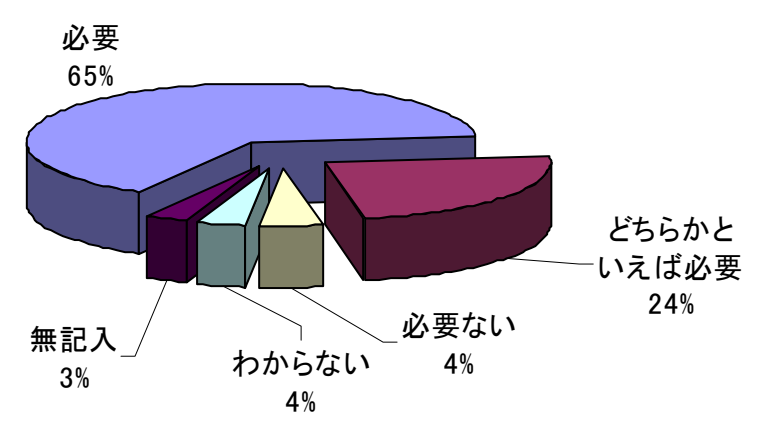
問2 あなたの年齢はどれにあたりますか。該当するものに をつけてください。
 1. 20歳未満 (0人) 2. 20～29歳 (19人) 3. 30～39歳 (22人)
 4. 40～49歳 (57人) 5. 50～59歳 (121人) 6. 60～69歳 (60人)
 7. 70歳以上 (18人) 無記入3人



問3 あなたの居住地はどこですか。該当するものに をつけてください。
 1. 津市 (75人) 2. 久居市 (50人) 3. 河芸町 (14人) 4. 芸濃町 (22人)
 5. 美里村 (14人) 6. 安濃町 (22人) 7. 香良洲町 (14人) 8. 一志町 (23人)
 9. 白山町 (9人) 10. 嬉野町 (29人) 11. 美杉村 (13人)
 12. 上記以外の市町村 (8人) 無記入7人



問4 本日のシンポジウムをお聞きになって、あなたが住んでいる市町村における合併の必要性について、
 どのように認識されましたか。該当するものに をつけてください。
 1. 合併は必要である。(195人)
 2. 合併は、どちらかといえば必要である。(72人)
 3. 合併の必要はない。(13人)
 4. わからない。(11人) 無記入9人



市町村合併シンポジウム会場アンケート自由意見(市町村別)					H14. 8. 21
住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他				
性別	1 男性、2 女性				
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上				
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容	
1	1	1	3	どんどん、進めてほしい。	
2	1	1	3	<p>今回の合併論議のそもそもの発端は、結局のところ国も地方も現在の交付税制度を維持していくことが財政的に不可能であることが、はっきりしたためだと思う。そのため、合併して目指すものは、国からの交付税をあてにしなくても、自立していける規模の自治体になることを目標とすべきであり、そのためには、特に財政力の低い郡部の町村にとってスケールメリットを活かせる大きな合併を目指すべきであると考えている。</p> <p>自治体の規模が大きくなると、きめ細かな行政サービスが提供できなくなるという意見があるが、小規模な自治体で限られた職員数ですますます多様化する住民ニーズに対応していけるのかは疑問である。</p> <p>また、行政の効率化という意味では、従来ありがちな「行政がすべての住民ニーズに応えよう」と努力するのではなく、行政サービスの範囲を明確化して、その中で最大限の効果が上がる施策を取捨選択していく必要に迫られると思う。</p> <p>そのような中で、行政サービスの水準を低下させないためにNPO等の活動が重要になると思う。NPOを育成していくためにも自治体規模は大きい方が良いと思う。</p>	
3	1	1	3	<p>一部町村は松阪地域の協議会に参加したり、一志郡の研究会に参加しているが、それら重複して合併を検討している町村は、早急に枠組みについて意思決定し、合併に向けて強力に取り組むべきです。</p> <p>意思決定に際しては、住民の意見を反映させることは当然だが、枠組み案は行政が示す必要があります。</p> <p>本当に今の11市町村で合併するのか、あるいはもう少し小さな枠組みになるのか早く住民に示してください。そして、その枠組みでの将来ビジョンやまちづくり計画を基に、住民の意向を確認すべきです。</p>	
4	1	1	3	亀山市、関町との合併も積極的にご検討いただけたらと思います。	
5	1	1	4	合併の必要性、合併後のメリット・デメリットを住民に示すことが重要である。	
6	1	1	4	地域の特性を活かしたまちづくりが必要であると思いました。井澤さんの意見に共感しました。	
7	1	1	4	<p>政府が地方にお金を出さなくなることを前提に話が進められたが、政府には政府の責任を果たさせることが大事。</p> <p>交付税は国のものではない。地方のものであり、国に勝手に脅しの道具として使わせないようにするためにはどうすべきなのか。そこを考えて住民を守るべきではないか。</p> <p>国・県の言いなりでは自治とはいえない。</p> <p>慎重派のパネリストばかり集めてシンポジウムをするのも一興ではないか。</p>	
8	1	1	4	<p>推進派によるシンポジウムであり、一方的な研修ではあるが、大変参考になった。現実には難しい事とは思いますが、推進派と反対派の対立シンポジウムも面白いと思う。</p> <p>市町村合併については、ある時期、覚悟を決めて取り組むべき手法があると思うが、熱意とやる気で情報発信と情報公開を進めながらやってほしい。</p>	

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
9	1	1	4	全国的に同時進行的に合併が進められているなかで、何らかの独自性がないとあまり意味がないと思う。 H17. 3での特例債等、結局、借金の将来への繰り延べではないかという気もする。 本日のシンポジウムは、内容が抽象的過ぎたように思う。
10	1	1	4	子供の誕生のごとき名前を決めるには、イメージを決めることです。 イメージを共有するためにも、良い名前を先に決め、方向性を住民と共有しましょう。
11	1	1	4	津市に居住して10年になりますが、直接的に行政と関わりを持つことが少なかったですが、本日のシンポでその関わりを持つことの重要性を感じました。
12	1	1	5	津市が指導力を発揮する中、他地域に負けない(県都という)円満な市町村合併を希望します。 福祉面、環境面(ゴミ、安全対策)等々についてなるほどという施策を出してください。
13	1	1	5	各地域の特性を配慮したまちづくりが必要と思う。
14	1	1	5	先に合併ありきで行政指導で進んでおり、住民の意思形成が不十分である。
15	1	1	5	子や孫の未来のために、絶対合併すべし。 政治家は自分優先で津市、久居市は合併時周辺部町村への気配りが必要。
16	1	1	5	財政力のない町村ほど重要な課題であり、積極的に進めるべきである。どこがいい、ここがいいと言っている時ではない。 足元に火がついている。ましてや損得なんてとんでもない話だ。 今の町村の現状をもっと考えてみてはどうか。
17	1	1	5	合併への意識に温度差がある。 各市町村は早急に決断すべきである。
18	1	1	5	11市町村が揃って協議が整うことは不可能である。条件の整った所から合併への協議に踏み切るべき。 1つの自治体が、他の推進自治体の足を引っ張ることのないよう、ある時期が来れば明確にすべきだ。 合併後における地域間の不公平がないように。
19	1	1	6	広報をもっと住民にいきわたるように。 シンポジウムには反対の意見の人も入れてはどうか。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他				
性別	1 男性、2 女性				
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上				
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容	
20	1	1	6	<p>早急に結論を出すべきではない。 あくまでも、津のための合併なのか。そのことを忘れて合併はあり得ない。何度も話し合いを持ち、住民の多数が賛成してこそ初めて成り立つと思う。ただし、決して少数の人の意見を無視してはならない事もつけ加えたいと思います。 又、各市町村の財政もさまざまであり、津市の住民は負の部分が大きい。それでもあえて合併をという事になれば全てマイナスの部分も住民に知らせるべきである。隠す事は絶対に許されな いということを申し上げたい。</p>	
21	1	1	6	<p>中勢域の核としての30万都市の成立を望む。 三重県の中核都市としての機能を持たせること。 教育文化、産業、交通、政治のバランスのとれた自然豊かで美しい都市づくりに良い条件があり、各地域がその特色を出す中で、30万都市が実現すると思います。 歴史的も地理的にも11市町村合併は望ましいと考えます。</p>	
22	1	1	7	<p>市町村合併の大きな目標は、国、市町村の赤字経済再建であることは理解できるが、合併により市民の福祉、環境対策をどのように改革させるのか、せめて10年後のビジョンはどのように描くのか市民に示してほしい。 合併協議会の協議内容を市政だよりに記載していただきたい。 江戸時代は藩政で広域行政であり、藩の独立採算の経済政策であった。藩の政策対応でよい藩、悪い藩が出現した。 市町村長、議員は真剣に考えてほしい。 合併の権限は市町村長と議員に決定権があり、様々な方法で市町村長の意見を集約してほしい。</p>	
23	1	2	5	<p>公開協議の実現を。</p>	
24	1	2	5	<p>先に合併ありきとしたとしても、行政側からどうメリットがあるのか、だけでなく住民にとってどんなメリット、デメリットがあるかをシミュレーションして、今後当分の間続くと思われる高齢化社会、障害者問題等デメリットをどれだけ解消できるかが問題ではないでしょうか。必要だから合併ということも分かりますが、自分たちが生活していく街をどのように住みやすくできるかをぜひ考えてください。 なお、合併のことがよく分からないのに、賛成、反対等はなかなか難しいのではないのでしょうか。</p>	
25	1	2	5	<p>末木先生のお話の中で「教育の中身と福祉は負けなかった」と自信をもっておっしゃたのが印象に残った。 合併後の市をつくっていくのは、子供たちである。人づくり＝教育と福祉に重点をおいた合併をお願いしたい。 真に子供のための教育に。</p>	
26	1	2	6	<p>とてもよかった。特にシンポジウム。 合併協議会をぜひ傍聴者が沢山参加してもらえるような開催の仕方(宣伝が大切とおもいますが)をしてください。</p>	

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
27	1	2	6	<p>首長の好き嫌いで合併の組み合わせを決めるべきでない。 百年の計で物事を検討してほしい。 これからは地域の個性の時代である。 アイデンティティーを作ろう。</p>
28	1	2	6	<p>県都として30万人以上の市をめざすために、又、高齢化社会において地域の伝統を活かし、 安心、安全の市づくりが必要である。 人件費や議会費の削減を望みます。</p>

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他											
性別	1 男性、2 女性											
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上											
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容								
1	2	1	2	ほとんど動員組の顔ぶれだ。もっと一般市民にも理解できるようなもつとくだけた内容も必要であると思う。 本当に料金等は低い所にあわせ、給付は充実した所にするというのは良いのかな。 前半に合併のパネルディスカッションをして後半に吉本新喜劇などの人の集まるイベントをしたらもっと合併について考えてくれると思う。								
2	2	1	3	・合併のメリット、デメリット、現状の課題の分析をもつともつと時間をかけてやるべきだ。 ・数値目標をかかげて、市民に公約すべきです。 具体的に税・料金がどのようになるのか、サービスがどのようかわるのか。 まちづくりはどうなるのか。教育はどうなるのか。街路はどうなるのか。 ビジョンを示してほしい。 ・住民の意見＝有識者の意見であってはいけないと思う。 ・平凡な主婦が納得できる合併でありたいと願います。								
3	2	1	3	嬉野町は、はっきりとどちらに合併するか意見をいうべきだ。								
4	2	1	3	生活圏の広域化に伴う合併。財政面、サービス面、いろいろなシミュレーションや建設計画案などを早いうちに公表していただき、意味ある合併にしていきたい。(比較してみたい)。 当たり前になっている住民サービス。合併しないとどうなるのか。国・市町村の借金。住民はあまり危機感を感じていない。だからこそいろいろな資料を提供していただく事で、合併の必要性を訴えてほしいものです。メリットは当然、デメリット面も大いに提供してください。 議員は住民代表といいながらも、住民の意思をどこまで反映させているのか。疑問に思う事もある。今こそ議員さんにも住民の意見を大いに聞くべき事が大切だと思う。								
5	2	1	3	合併後の地域の効率化や特色を考えた整備を進めてほしい。 新市の名前の重要性を考えてほしい。 これは地域の特色とも関連してくることだと思います。								
6	2	1	5	早く合併の枠組みを合意し、当該市町村間の事務事業の調整を図る。								
7	2	1	5	50～100年先から今を見て本当にしてよかった合併を。								
8	2	1	5	県都にふさわしい都市づくりのため、津市がリーダーシップを発揮して、周辺の町村への配慮をしつつ、ぜひ、30万都市を作してほしい。								
9	2	1	5	津市を中心とする生活圏でまとまっており、又、広域行政としてすでに連携した事業が進められております。 既存の枠組みを基本として、時代の流れに沿った市町村合併を積極的に進めるべきであると考えます。								

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
10	2	1	5	シンポジウムは、賛成、反対者が参加して当然。今回は賛成者ばかりであり、意味がない。津市の吸収合併ではない。
11	2	1	5	住民の意見をもっと聞く必要があると思う。
12	2	1	5	なぜ、今合併論が出てきているのか。表面的には見るならば、地方自治体の税収の伸びの鈍化による経済的な要因が起因として今、合併論がでてきているのではないか。 いい国と地方の税の配分を最重要点として、論議すべきである。 行政改革は大きく効率的な行政執行、そして、住民サービスの2本の大きな柱から地域住民自らが論議し、発展すべきものである。 住基システムの動きといい、今日の動きはITを媒介とした1つの大きな中央集権国家の形成を感じられる。 憲法、地方自治法等の精神をもう1度再認識し、その後で合併問題を十分時間をかけて方向性を見出すべきである。 今日のパネリストの意見は地方自治とはほど遠い内容である。
13	2	1	5	現在県の機構として、津・安芸・久居・一志で各々県民局があります。これは住民がある程度移動(活動)しやすい範囲の参考になると思います。 したがって、11市町村合併後も、複眼構想的に拠点の配置をしていくべきだと思います。 (現在の鈴鹿市の鈴鹿市役所周辺、平田町、白子のように何カ所かの拠点が必要です。)
14	2	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・合併してよかったという合併になりますように ・端々の人が上記のようにおもえますように ・合併後の市の姿を早く示して 水道料金は？、市税は？ … ・三重市がOK
15	2	1	5	<ol style="list-style-type: none"> 1 合併は必要である。 2 強い津市のリーダーシップが必要と思われる。 3 嬉野町の動きを気にせず、大道について進むべきである。 4 住民一人一人に意見を聞く必要はない。 5 合理的な行政運営のためご苦労かけますが、50年、100年先を見てがんばってください。 6 議員、職員のリストラの断行を 7 津市長さん、苦しい点もいろいろあると思いますが2市7町2村をまとめてください。
16	2	1	6	<p>現市町村の共通の利益となる何かを見つけ、新市が県都として栄えつづけること。 総合計画の未達成のことについても新市に引き続き実行出来れば住民の協力と行政側のリストラも当然覚悟しなければならない。</p> <p>新市第1次総合計画に提案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. JRに名松線関係市町村の負担を解消するため、SLを走らせる 未来の夢を現実のものにする方法 2. 久居のウインド・ファーム(増設中)の青山高原を実益化。 3. ケーブルカー青山とJR家城駅を結ぶ。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
17	2	1	7	早く梓組みを決めてください。 近藤市長の指導を期待する。
18	2	2	2	職員参加のシンポジウムに見かけられた。 一般市町村民を対象としたこのようなシンポジウムを開催すべきではないか。
19	2	2	4	どんな形で住民の意見を拾い上げてもらえるのでしょうか。 行政主導的で今回末木氏がお話されたようなビジョンが今から見えてきません。
20	2	2	4	合併し、30万都市となり、活性化はするが、行政を運営していく上で戸惑い、つまづく場面があると思われる。 市民の方々が合併してよかったと感じられるよういろいろな問題点を解決し、住みよいまちづくりに十分努めていかなければならない。
21	2	2	4	ボランティアの力を活かした街づくりが重要かと考えます。そのあたりのお話をもう少し、伺いたかったと思います。 様々な協議はやはり公開にし、もっと住民の関心を喚起すべきと思いました。
22	2	2	6	市町村合併により地域が有している特性、伝統が衰退しないよう努力をしていく必要がある。 新しい街の中心になる津市は周辺地域の発展について配慮すべきである。
23	2	2	6	合併問題協議会がどんなメンバーで作られているか不明瞭。 ・各年代(若い世代を入れる)、各組織、女性が同等に含まれて進められているのか。住民の意識も他人事である。 ・本日、各市町村から質問が出なかったのが不満。それぞれ真剣に考えて、代表者が質問、意見を言えるぐらい真剣さをもって参加してほしい。 ・住民意識の啓発にもっと細やかな対策を練って、粘り強くやってほしい。 ・このシンポジウムの成果を、ニュースで住民に流してほしい。 ・本日は大変良い勉強になりました。参加できて良かったです。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	3	1	5	津市が合併実現に向けて強力なリーダーシップをとるべき。
2	3	1	6	津県民局単位で三雲町も含め合併すべきと思う。
3	3	1	6	住民が合併について理解、判断できる資料を提供していただきたい。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	4	1	2	行政区域がかなり拡大するが、それによって地域の連携感というか、つながりが薄れるのではないかと心配。
2	4	1	4	パネルディスカッションより末木氏の話をもっと聞きたかった。 津市と安芸郡でよい。久居と一志合併を。将来必要あれば再合併。 アンケートの設問が……。もっと考えたら。これで何の参考にするの。
3	4	1	4	住民が参加できるよう企画すると良い。
4	4	1	4	あまり遠すぎるのでは。 2段階で合併したら。 隣の町の気がもてない。
5	4	1	5	住民説明会の回数を多く開催すること。
6	4	1	6	デメリットをよくする工夫が理想的な合併の必要条件では。
7	4	1	6	11市町村では、一本化できるだろうか？(広すぎる) 人口にこだわっているような感じも受け取れましたが、隣で50万都市ができて、県庁が移動してもこれにこだわるのが理解できない。 10万人そこらが一番経済的とのデータもあり、30万にこだわるのは反対である。
8	4	2	2	末木氏の講演によって初めて合併後の経験談を聞く事ができ、より具体的に合併に対する意識が高まったように思います。 パネルディスカッションによって、多面的に意見を聞く事ができ、貴重であったと思います。 市町村だけで集まって審議するより、専門的な第3者を設けた話し合いの方が有効なのではないでしょうか。末木氏のような経験者等。
9	4	2	2	合併に対しての意見ではありませんが、このようなシンポジウムがあることを、もっと周知していただいて、多くの人に参加できるような場が多くあればいいかなと思います。
10	4	2	4	合併はさけて通れないが、末木講師さんのお話のように。税負担は低く、サービスは厚くが望まれる。 地域の実情に応じて、特色のある運営を踏まえたまちづくりを津市及び安芸郡合併は進んでいくでしょうが、市民も職員も賢くなるよう学習を進めることも合わせて必要だと思います。 長いもの大きいものに、巻かれる。ではなく良さ、特性を活かしていくこと。 渡邊先生が周辺と言われるが、周辺は地理的なことでそれぞれが周辺であり、また中心である。それぞれが栄えることがまちづくりであり、基本はひとつづくり。 末木先生のお話をもっと聞きたかったです。又、各首長や各地の議員にも聞いていただくと良いと思う。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
	自 由 意 見 内 容			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	5	1	6	私の周りの今の市町村合併の議論が、ややもすると市町村のわく作り中心で、それも市町村のメンツなどが感情、興味本位で語られ、合併の本来の議論をゆがめているように見える。 地域住民として本当に幸せな自分たちのまちづくりができるかどうかもっと話し合われるべきである。 今回の津市を中心とする合併は、自然の流れと考えるものの、決して合併によって新しいまちの発展とか、行政サービスの充実とか、地域住民の幸せが期待できないのが残念である。 ただこの合併によって、私たちが自分たちの地域づくりを真剣に考え、地域が未来に向かって前進することを望みたいものである。
2	5	1	6	津市がリーダーシップを取って進めてほしい。我が村は小村ですが、いろいろな面で我々の意見を取り入れてほしい。切り捨てないで。
3	5	1	7	11市町村の合併を望む。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
	自由意見内容			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	6	1	5	合併は良いと思うが、今までの地方自治の運営の反省を整理したうえ、行政を預かる責任はないか、行政、自治、反省点を明確にして、住民に参加のバトンタッチをすべきであり、夢がわからない。
2	6	1	5	合併による経済財政の合理化である。 現在ある人件費の削減で考えられる面、人が減ればサービスは簡略化され町民も暮らしが困ることになる。 高齢化、老人問題を如何に考えるか。年寄りをいじめるものになる。 コンピュータの生活というけれど、各家庭とのつながりをどう考えるか。 市町村の財政指数の低いのにあわすなんて、とんでもありません。
3	6	1	6	合併するとしたら津市と安芸郡でよいと思う。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	7	1	4	もっと、住民意見・意識の向上を期待する。 特に、中核となる市民は合併に対して関心が薄いのではないか。
2	7	2	5	合併とは「大きく」なることばかりなのだろうか。 30万にこだわるのは住民の立場として？。 いろいろな話や書物、現状を聞くにつけ、大合併はやむを得ないのかなと思う面もあるが、表面に出してくる話が住民がもっと考えてというか、いけいけに見えて仕方がない。 今まで主体的、自立的と住民に向かっていわれても、ようやく芽が出だしたところである様に思う。ですから時間をかけてほしい。 この様なシンポにも参加できない、インターネット等の情報もとれない方々が多いことをどうするかも考えていただきたい。 本日のシンポジウムは、全員が推進派の印象であるが私としてはやむを得ないと思うのでむしろ疑問や反対を持っている方がメンバーにおられないのは片手落ちかはないだろうか。 久保さんが少し救われた。また、いい点ばかり強く聞こえてくるが。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	8	1	3	住民の意見を聞いて進めてください。
2	8	1	3	なんのメリットもない一志郡(4カ町村)の合併は早くやめて、この合併に全力を尽くすべきだと思う。
3	8	1	4	合併協議の中でいかにも津市がスタンダードで変えようがないと言われた職員がみえるときいた。これは少し違うのではないか。 全11市町村のそれぞれの考え方、歴史があるとともに、まず、津市の職員が現状維持ではなく、全国の自治体のベンチマークとなるような姿勢をもってもらわないと周辺市町村はついてこないだろう。 包容力のある現実より、太平洋へ船出する船長のようなリーダーシップを期待したい。
4	8	1	4	合併の必要性はわかる、11市町村の合併に現在不安を感じています。 対等合併と言っているが、津市への吸収合併になりかねない。津市では、現在方向性が定まっていない状況、首長中心に住民を巻き込んでもっと真剣に検討する必要がある。住民投票を要望する。
5	8	1	4	合併によって本当に全体が良くなるのかはまだ分かりません。子供の事、両親の事、自分の事を含めてしっかり考えたい。 人間だれでも最後は障害者になるのであり、福祉は特に重点を置いて検討していただきたい。
6	8	1	5	1. 県のスタンスが「合併」へ向けて出すぎである。 自主性・自立性を無視している。 2. 津市長が新市イメージを明らかにすべし、国の主張する金がないから合併などとははずかしい。 3. 末木氏のいう民主主義の実践を行うべし。
7	8	1	6	新しい時代の流れの中、財政は厳しい状況で合併は避けて通れないと思うが、合併しても津市長の独裁ではこまる。 11市町村が公平に特色をだせる合併でありたい。 何事も話し合いの場を多く望みたい。 経済がなりたち、発展していく事が大切。
8	8	1	6	合併推進賛成。IT時代とはいえ周辺地域への配慮を。
9	8	1	7	理想的な合併と思う。しかし、中には松阪市など3つの勉強会と言っている町もある。 早く法定協議会に持ち込める様な努力をしてほしい。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	9	1	2	合併に関して昔の昭和の合併などがあげられますが、多数から一つになる合併により不利益を生じた場合、市の分割などの具体的な対策はみうけられますが、地域での意見をとりまとめ、意志表明をしていくにはどうすればよいでしょうか。 直接請求権などの一環として何か条件を講じてはどうでしょうか。
2	9	1	3	わたしたちの住むまちは、末木先生のお話のとおり、合併はどうしても検討されるべきところまできていると思います。今のところ、それなりの情報提供は町民に対してしてきていると考えますが、話合いのスピードが遅すぎて逆に不安を大きくさせていると思います。そう感じています。 その点で、津市、久居市のインシアティブが弱すぎると思うし、各町村長の話合いの真剣さが伝わってきませんので、もっと、首長のがんばりを要望します。 一方で、日頃協議会事務局のみなさんのご奮闘に敬意を表します。 「本当は、今のままの自治体でも現状と将来をみると政策的な合併が必要というのが本音の立場から私は、もっともっとスピードをあげて各市町村での合併協議が盛り上がることを祈っています。
3	9	1	4	枠組みを早急に決定し、合併へ向けた手続きを進めるべきだ。
4	9	1	4	合併は新たなビジョンづくりが必要。 市であろうと町村であろうとそれぞれが今まで単独の自治体としてやってきて、その集積とした行政となるべきであろうと考えます。 今の津の考え方はそのスタンスがあるだろうか。津市長の意思や話の中では、そうした意向が見えてこない。もう少しグローバルの視点をもっていただきたいと願います。
5	9	1	5	30万都市を目指す合併を目標にしていきたい。
6	9	1	6	本日出席されているパネリストの方は、津市という中心部に住まれているわけですが、私は白山町という中心から離れたところの住人ではありますが、この離れたところまで、サービスができるのだろうか。中心部でもなかなか届かない中で、はたして遠くまで届けるシステムはきちんと決められるだろうか。地域利益代表の議員ではないとの自覚ははたして可能だろうか。これをどうしていくのか具体的な表明をしなければいけないのではないだろうか。

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他										
性別	1 男性、2 女性										
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上										
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容							
1	10	1	4	周辺の町村へは、財源が回らなくなるのではないかと思う。 津市の中心部だけが発展していくのではと思います。							
2	10	1	4	範囲が広くなりすぎ行政効率がよくなるとは思わない。							
3	10	1	5	嬉野町の動きをはっきりさせ、県庁所在地の枠組みの市に参加してほしい。							
4	10	1	5	安芸郡、一志郡の一部の町村が津方面への合併が不透明なところも多く見られる。 その方向性を12月に決定するとの事。はたして11市町村はどうなるのか不安である。 (30万都市の構想は個人的には賛成) 郡部周辺地域になる不安(デメリット)を考える。							
5	10	1	5	30万都市、広域は地域の特色を生かすことが必要。 21世紀の知化社会。 自己責任。							
6	10	1	6	首長以下行政中心の考えによる合併はいかがなものか。 少なくとも10～20年先を見通しての数字を提示してほしい。納得のいくものを。 今よりサービス低下にならない経済収支率により安定を目指すべきである。 起債の増加による住民が辛抱しなくてよい計画見通しが必要ではないか。 小さい合併より安定運営のための大きさは必要と思う。 すみずみまで行政視野の行き届く施策も協議すべきである。							
7	10	1	6	対等合併を望む。市が主体となるが町村の意見を十分に尊重してほしい。 負担は軽く、サービスは厚く。 アクセスの拡大を。 津へ入るまでに時間がかかりすぎる。							
8	10	15		大合併が果たして成功するかが疑問。11市町村合併が成功すれば全国的にも例を見ないもの と考えるが、市町村の制度の違いや規模の相違が多く非常に不安。 津市民の反応はどうなのか。周辺市町村としては一番気になる。今後津市民として交流してい けるのか。							

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他			
性別	1 男性、2 女性			
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上			
	自由意見内容			
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容
1	11	1	4	新しい時代を作るときである。30万都市として三重県の中核として進むべきである。各首長のまちづくりのビジョンを住民に示し、合併の意義を示さなければならない。 末木先生の講演にもあったが、目前のことを考えず、新しい時代を目指し合併を進めるべき。
2	11	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・当枠組みでの合併を早急に進めること。 ・あくまで対等合併であるべき。 ・サービスは高く、負担は低く精神・・・当初合併説明のとおり

シンポジウム自由意見市町村別

住所	1 津、2 久居、3 河芸、4 芸濃、5 美里、6 安濃、7 香良洲、8 一志、9 白山、10 嬉野、11 美杉、12 その他				
性別	1 男性、2 女性				
年齢区分	1 ~20歳、2 20歳～、3 30歳～、4 40歳～、5 50歳～、6 60歳～、7 70歳以上				
連番	住所	男女	年齢	自由意見内容	
1	12	1	2	<p>ニュース等見ている、本地域の合併に特に目立った進捗があると思えない。末木先生のお話にもあったが、トップまたは議員の方の熱意が大切だと思う。いくら協議会を設けて事務のすり合わせをおこなっても、上からの方向性が指示、理念の伝達がなければ意味がないと思う。</p> <p>また、よく負担は低い方にサービスは高い方と言われるが、近年の行政はあまりにも住民優遇ではないだろうか。住民票の手数料はこちらの方が高い、低いなら低い方にはメリットがある。そんな話ではなく、それらを踏まえたうえで、今の自治体の姿をさらけ出して、住民に問うてみてはいけませんか。私は、住民がそのような目先の利益ではなく、自分の住む地域のことを本当に考えて、結論を考えてくれるべきだと思います。</p> <p>いずれにしても、行政は知っていることを全てさらけ出し、住民の方の審判を仰ぎ、その結果を甘んじて受ける。その審判の参考になるためのものは、全て出し、首長は熱意を持って住民に問いかける。その上で、出た結論なら私は、どのような結果になろうともよいと思う。</p>	
2	12	1	4	<p>合併特例債に頼った、過大な公共投資は行うべきでない。</p> <p>早急に合併して、スリムで効率的な行政運営を行える体制の構築を行ってください。</p> <p>国の構造改革と同じで、改革には既得権益層の抵抗勢力は必ず存在しますが、大多数の住民は、支持しているはず。気持ち強く持って合併に向けた検討を進めてください。</p>	
3	12	1	4	<p>800km²という広大な面積を1つの都市圏としてどのようなまちづくり戦略を持ち得るのか疑問である。</p> <p>望ましいあり方は、現在の津市が行政都市としての役割に徹し、そして、独立した存在であること。きわめて質の優れた行政施策、ネットワーク、IT戦略を保つことで、独自の役割を發揮する。仮に人口は15万であっても、この地域のワシントンDC、旧西ドイツのボンのような役割を發揮することで存在感を持つ。</p> <p>津市は、合併せず、久居・一志・安芸のグループリーダーとして役割を持つ。</p>	
4	12	1	5	<p>県庁所在地にふさわしい市が出来ることを望む。住民本位の合併を。</p> <p>広すぎるという懸念もないではないが、市域をネットワークする仕組みを十分考えてもらえばよいと思う。</p>	
5	12	2	2	<p>一部の人々(各市町村長、各議員)のエゴでどこで合併するのかがなかなか決まらないのは疑問。</p> <p>結局、最後には混乱するのは、住民と思う。(H17に合併しようとする、今のままではそうなると思う)</p> <p>住民のメリットを考えて合併を考えてほしい。</p>	
6	12	2	4	<p>地域コミュニティーが活発に行われる政策を考えてほしい。</p>	